

KINSHUKI HIGH SCHOOL JUDO TOURNAMENT 2026



2026 (令和8) 年度
金 鷲 旗
高 校 柔 道 大 会

実 施 要 項

『2026 (令和8) 年度金鷲旗高校柔道大会』 (通算第98回大会) は、下記要項のとおり実施いたします。ご参加のほどよろしくお願いたします。

記

- | | |
|-------------|--|
| 1、名 称 | 2026 (令和8) 年度金鷲旗高校柔道大会 |
| 2、期 日 | 7月22日(水) 午前7時45分 女子開会式
午前8時 女子試合(1~3回戦)、
男子返還式 男子試合(1、2回戦)
23日(木)午前8時 女子試合(4回戦~決勝)・表彰式、
男子試合(2、3回戦)
24日(金)午前8時 男子試合(4回戦~決勝)・表彰式 |
| 3、会 場 | 照葉積水ハウスアリーナ |
| 4、主 催 管 後 援 | 九州柔道協会、西日本新聞社
福岡県柔道協会
スポーツ庁、(公財)講道館、(公財)全日本柔道連盟、九州各県、同各県教育委員会、
福岡市、同市教育委員会、福岡県高等学校体育連盟、テレビ西日本 |
| 5、参加資格 | 1、全日本柔道連盟会員として登録している者に限る。
2、全国高等学校総合体育大会開催基準要項により参加を認められた学校。なお、統廃合に関わる学校の合同チーム参加については、各都道府県高体連の承認を受けたチームとする。
3、上項に該当せず、部員数が2人以下の学校については、同一市町村または隣接する市町村にある同様の条件の学校と2校による合同チームを編成し、各都道府県高体連の承認を受けた場合に限り、参加を認める。ただし、部員数が3人以上の学校であっても、怪我等により出場可能人数が2人以下となった場合は、合同チームの対象外とする。
4、年齢は2007(平成19)年4月2日以降に生まれたものとする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
5、生徒は学校長の責任において出場させ、健康上その他の支障あるものは参加させないこと。
6、外国人留学生の参加制限はもうけない。
7、国外からの参加は、当該国の競技状況を鑑み、主催者協議の上、承認を受けた学校またはチームとする。 |
| 6、競技規定 | 国際柔道連盟試合審判規定による。但し、本大会はゴールデンスコア方式の延長戦は採用しない。
なお、本大会の審判申し合わせ事項の細部は審判・監督会議で明示する。
1、試合方法はトーナメント方式による対抗勝ち抜き試合。
2、試合時間は男女ともにベスト16(パート決勝)から4分、それ以前の試合は3分とする。
3、本大会における勝負判定の基準は「有効」、又は「僅差」以上とする。
<u>ただし、「有効」以上の技評価を得た選手が勝ちとする。「僅差」は指導差が2とする。</u>
・「技の内容」と「指導」の重み
一本勝ち=反則勝ち>技あり>有効>僅差の順とする。
・両者指導3なら、両者反則負け。ただし、大将同士両者反則負けの場合、延長戦を1回に限り行い、必ず勝敗を決する。
4、大将同士引き分けとなった場合は延長1回とし、必ず判定をつける。
5、大将が負傷等で欠場しているチームの最後の選手が、相手チームの大将と引き分けた場合は、大将が出場しているチームの勝ちとする。 |

- 6、選手の配列について、段級の順位は自由とする。
- 7、チームのオーダーについて
オーダーの変更は認めない。
補欠はどちらを先に出しても差しつかえない。選手交代の場合、退いた選手のところに補欠が入る。一度退いた選手は再出場することを認めない。
2人の補欠が出場した後、事故などがあった場合は、欠員のままで試合を行う。
- 8、試合開始時に遅れたチームは高校名をコールし、1分以内に整列できない場合は不戦敗とする。
- 7、参加方法 各都道府県各校とも自由参加とする。国外参加校またはチームは各国・地域柔道連盟の推薦を必要とする。
- 8、参加料 1校1チームにつき25,000円(税込)
- 9、チーム編成 1校1チーム【監督1人、正選手5人(3人以上)、(補欠2人以内)】。
但し、定時制、通信制は別にこれを認める。全日制、定時制、通信制を交えて編成しないこと(チームのオーダーは競技規定による)。
- 10、試合方法 トーナメント方式による5人制対抗勝ち抜き試合。
- 11、組み合わせ 主催、主管、後援各代表者出席のもとに厳正に抽選する。
6月終旬に大会HPに掲載、参加校に発送する。
- 12、開会式・返還式 22日(水)午前7時45分より、昨年度女子優勝校、各パート第1-2試合の該当校整列の上行う。また、22日(水)午後1時(予定)より、昨年度男子優勝校、各パート第1-2試合の該当校のみ整列の上、男子返還式を行う。
- 13、表彰 1、団体 第1位 賞状、優勝旗(持ち回り)、九州柔道協会長杯、文部科学大臣賞状、文部科学大臣杯(持ち回り)、金牌、イカイ杯
第2位 賞状、盾、銀牌
第3位 (2校)賞状、盾、銅牌
優秀校賞(4校)賞状=上記の3位までの学校を除く(ベスト8から)
- 2、個人 敢闘賞 5人、10人、15人、20人抜きの場合 賞状、盾
※5人抜きは1人の選手が1試合で不戦勝を含めて5勝することを指す。
最優秀選手賞 1人に賞状、盾(イカイ賞)、記念品
優秀選手賞 10人に賞状、盾(TNC賞)、記念品
- 14、審判 審判は主催者および主管団体から委嘱された者がこれに当たる。監督との兼任はできない。審判員の服装は全柔連指定の服装を着用(半袖、エンブレム、ネクタイ)。
- 15、 審判・監督会議=7月21日(火)
審判会議:午後3時 ※オンラインで行います。事前にURLを送ります。
監督会議:午後3時30分 ※サブアリーナで行います。
- 16、宿泊 本大会の宿泊斡旋を(株)西日本新聞旅行へ業務委託いたします。

決まり次第更新いたします。

17、お 弁 当

本大会のお弁当斡旋を（株）西日本新聞旅行へ業務委託いたします。

決まり次第更新いたします。

18、大会参加申し込み要領

- 1、パソコン、または、スマートフォンにてお申し込みが可能です。
※Internet Explorerではご利用になれません。
- 2、アドレスに以下を入力、または、スマートフォンの場合は右記QRコードをご活用ください。
<https://specials.nishinippon.co.jp/nsp/judo/kinshu/>
- 3、トップページの「大会概要」から資料を確認の上、エントリーを進めてください。



【6月8日(月)午後5時30分までに送信、入金】

- a. インターネットでの入力・送信（選手、チーム写真、宿泊・弁当他）
- b. 参加料25,000円（男女とも出場の場合は50,000円）
お送りした振込用紙又はインターネットバンキングにて送金してください。
振込用紙半券をもって領収書といたします。
棄権等による返金はいたしませんのでご了承ください。

【6月8日(月)必着】

- c. 認知証明書（インターネットでダウンロード、印刷、押印の上、メールまたは郵送で提出）

上記、a.~c.の手続きが完了しないチームの参加は受け付けません。

送付先 〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目4番1号
西日本新聞イベントサービス「金鷲旗高校柔道大会事務局」宛
電話092-711-5530 F A X092-731-5210
Mail : es_kingyoku@nishinippon-np.jp
※問い合わせ時間 平日午前10時より午後5時まで

※選手変更について

- ①参加申し込み後、負傷、病気等やむを得ない事情で大会に出場できない選手が出てきた場合の選手変更、正選手が出場不能になった場合の補欠の繰り上げ・補充・変更は、パソコン、または、スマートフォンによる申し込みで受け付けます。
- ②アドレスに以下を入力、または、スマートフォンの場合は右記QRコードをご活用ください。6月8日(月)午後5時30分~7月7日(火)正午の期間のみ、選手変更届の提出が可能です。
<https://specials.nishinippon.co.jp/nsp/judo/kinshu/>
- ③大会ホームページに掲載の選手変更届け要領に沿って、7月7日(火)正午までに入力・送信してください。
- ④大会事務局より承認通知メールが届きましたら、選手変更手続きが完了となります。



19、その他

- 1、練習場は会場のサブアリーナをご利用ください。
- 2、監督の服装は審判員に準ずる。(白の半袖シャツ、ズボン、靴下は黒)
- 3、大会参加のための経費は参加校の自己負担とする。
- 4、主催者で選手全員に傷害保険加入。参加者は健康保険証等、受診に必要な証明書を必ず持参すること。本大会の会場において事故が発生した場合、予め主催者が手配した医師、看護師等の医療関係者が応急処置を行ったり、医療施設への救急搬送の必要性を判断の上搬送を行い、または行わないことがあるが、これらの処置、判断等について故意または重過失が無い限り主催者、医療関係者は責任を負いません。
- 5、選手、部長、監督はIDの提示で入場可能、チケットは不要とする。
- 6、選手は、背中に全日本柔道連盟指定のゼッケンを必ず縫いつけること。ただし海外チームはその限りではない。
- 7、参加校は紅・白布地（木綿）各5本を必ず持参すること。

20、大会運営に支障が生じた場合は大会実行委員会で審議決定する。

21、エントリー情報の展開について

本大会の参加申し込み時に登録した内容、運営スタッフ又は各種報道関係者が撮影した動画、静止画、写真を主催者及び主催者が許可したウェブサイト、新聞、雑誌その他各種媒体において掲載、放映又は配信いたします。あらかじめご了承ください。

交通アクセス

車を利用
福岡都市高速「アイランドシティ出口」より
約2分

電車・バスを利用
JR 鹿児島本線『博多駅』より
『博多駅』→約8分→『千早駅』下車
西鉄バス『千早駅前』
行先番号【1】[快1]→約15分
『福岡市総合体育館』バス停→徒歩 約1分

西鉄バスを利用
『福岡市総合体育館』バス停
(徒歩 約1分)まで
(天神)
『中央郵便局前』より
行先番号【21B】[22B] [22N]
[21O] [22O] → 約25分
行先番号【23】→ 約40分
(博多駅)
『博多バスターミナル1番のりば』より
行先番号【29N】→ 約30分
行先番号【29】→ 約45分
(千早駅)
『千早駅前』より
行先番号【1】[快1]→ 約15分
『福岡市総合体育館西』バス停
(徒歩約3分)まで
(天神)『中央郵便局前』より
行先番号【230】→ 約25分
(千早駅)『千早駅前』より
行先番号【1-2】→ 約15分

『福岡空港』より
地下鉄空港線『福岡空港』約5分
→『博多駅』その後バス等を利用

試合動画配信

全試合ライブで動画配信！

入場制限・観戦チケット

- 1階＝参加校・審判役員・関係者
- 2階＝事前登録チケットを購入された方、IDを所持している者

動画撮影

撮影者パスを廃止し、2階観覧席からの動画撮影を認める。
※1階アリーナでの写真・動画撮影を禁止とする。
※撮影した動画をSNSや投稿サイトにアップロードすることを禁止とする。

**金鷲旗高校柔道大会
テレビ放送（予定）**

決まり次第更新いたします。